



KYFA

女子委員会

KYFA第40回九州女子サッカー選手権大会 (兼 皇后杯 JFA第44回全日本女子サッカー選手権大会九州地域予選) 実施要項

1. 主 旨 (一社)九州サッカー協会は、九州地域における女子のサッカー技術の向上と健全な心身の育成を図り、広く女子サッカーの普及振興に寄与することを目的とし、中学1年生以上の登録選手を対象とした九州で最も権威のある単独チームの大会として実施する。
2. 名 称 KYFA第40回九州女子サッカー選手権大会
(兼 皇后杯 JFA第44回全日本女子サッカー選手権大会九州地域予選)
3. 主 催 一般社団法人 九州サッカー協会
4. 主 管 一般社団法人 宮崎県サッカー協会
5. 後 援 西都市・新富町・西都市教育委員会・新富町教育委員会(予定)
6. 協 賛 (株)モルテン・名鉄観光サービス(株)
7. 日 程
開 催 日： 2022年10月 8日(土) <1回戦>
10月 9日(日) <2回戦>
10月10日(月・祝) <代表決定戦>
会 場： 西都市清水台運動公園・新富町富田浜
(宮崎県西都市清水松元迫地内・児湯郡新富町日置)
電話：0983-43-1148/0983-33-6017)
組 合 せ： 代表者会議において抽選を行い決定する。
代表者会議： 日時 2022年9月15日(木) 19:30～ WEB会議で行う。(予定)
開 会 式： 実施しない

8. 参加資格

(公財)日本サッカー協会に「女子」の種別で登録した加盟登録チームであること。

- (1) 2010年(平成22年)4月1日以前に生まれた女子選手であり、2022年9月13日(火)までに(公財)日本サッカー協会に登録(追加登録も含む)されていること。小学生は出場できない。また、中学生以下の選手だけの大会参加申込は不可とする。

(2) クラブ申請制度の適用：

(公財)日本サッカー協会により「クラブ申請」を承認された「クラブ」内のチームに所属する選手(複数人も可)については、所属チームから移籍すること無く、上記(1)のチームで参加することができる。但し、参加する選手については、以下のすべてを満たしていること。

- ①上記(2)を満たしていること。
- ②下記種別区分のチームに所属すること。

(ア)参加チームの種別区分が「WEリーグ・なでしこリーグ・一般・大学」の場合：

同一「クラブ」内のチーム登録種別区分

「高校」・「クラブ（高校生）」・「中学」・「クラブ（中学生）」「男子（2種）」
「男子（3種）」

(イ) 参加チームの種別区分が「高校・クラブ（高校）」の場合：

同一「クラブ」内のチーム登録種別区分「中学」・「クラブ（中学生）」「男子（3種）」

③本大会の予選を通して、選手は他のチームで参加（参加申込）していないこと。

(3) 外国籍選手：5名まで登録でき、1試合3名まで出場できる。

(4) 移籍選手：本大会の予選を通して、選手は他のチームで参加（参加申込）していないこと。

9. 参加チームとその数

参加チームは、次の各号により選出された16チームとする。

九州各県代表チーム（各県1代表）8チーム

九州女子サッカーリーグ(Qリーグ)1部所属 前期成績上位8チーム

10. 大会形式 ノックアウト方式

決勝戦は行わず代表決定戦とする（全国大会に2チーム出場）

11. 競技規則 2022/2023の（公財）日本サッカー協会「サッカー競技規則」による。

12. 競技会規定

以下の項目については本大会の規定を定める。

(1) 競技のフィールド

フィールド表面は平坦で常緑な天然芝であり、ピッチサイズは原則105m×68mであること。
ただし、ロングパイル人工芝基準を満たした人工芝でも可である。

(2) ボール

試合球はモルテン社製ボール『ヴァンタッジオ4900(ピンク)5号品番：F5V4900-P』とする。

(3) 競技者の数

①競技者の数：11名

②交代要員の数：7名以内

③交代を行うことができる数：5名以内

試合が途切れる回数を減らすため、試合中の交代は各チーム最大3回とする。

（1回に複数人を交代することは可能）

ハーフタイム時の交代は交代回数には含まれない。

（延長戦が始まる前、延長戦のハーフタイムにも適用）

延長戦での交代は追加で1回の交代を可能とする。

（既に3回の交代回数を用いている、いないにかかわらず）

さらに、延長戦は追加で1名の交代要員が認められる。

（既に、5名の交代要員を用いている、いないにかかわらず）

④ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数：3名以内

(4) 役員の数 ベンチ入りができる役員の数：7名以内

(5) テクニカルエリア：

戦術的な指示はテクニカルエリア内から都度1名の役員が伝えることができる。

(6) 競技者の用具

① ユニフォーム

- a. ユニフォームについては正副2色（シャツ・ショーツ・ソックス、FP・GK用共）を参加申込みの際に記載し、各試合に必ず携行すること。参加申込時に登録されたものを原則とする。正副の2色については明確な異なる色とし、同色の使用は避けること。
- b. Jクラブ傘下のチームについては、（公財）日本プロサッカーリーグ（Jリーグ）のユニフォーム要項に認められたユニフォームであれば使用を認められる。また、（一社）日本女子サッカーリーグ加盟チーム又はその傘下のチームについては、（一社）日本女子サッカーリーグのユニフォーム要項に認められたユニフォームであれば使用を認められる。ただし一部でも仕様が異なる場合は認められない。この際、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得ない場合、審判員用のカラーシャツを複数色、チームで準備出来る場合のみ使用を認められる。
- c. 主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別がしがたいと判断したときは、両チームの立ち合いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。
- d. 前項の場合、主審は、両チームの各2組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別にしやすい組合せを決定することができる。
- e. チームのユニフォーム（GKのユニフォームを含む）のうちシャツの色彩は、審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得るものでなければならない。
- g. シャツの前面・背面に参加申込の際に登録した選手番号を付けること。ショーツの選手番号についてはつけることが望ましい。
- h. ユニフォームの色、選手番号の参加申込締切日以後の変更は認めない。
- i. ユニフォームへの広告表示については（公財）日本サッカー協会「ユニフォーム規程」に基づき承認された場合のみこれを認める。
- j. 縞のユニフォームに番号表示をする際、明確な識別が困難なときには25cm～35cm四方の台地に背番号を、10cm～15cm四方の台地に胸番号を付けること。
- k. ソックスの上にテープまたは、その他の材質のものを貼り付けるまたは外部に着用する場合、それは着用するまたは覆う部分のソックスの色と同じ、または透明なものでなければならない。
- l. その他の項目については（公財）日本サッカー協会のユニフォーム規程に基づいたユニフォームを使用しなければならない。

(7) 試合時間

- ① 試合時間は80分（前後半各40分）とする。

ハーフタイムのインターバル（前半終了から後半開始まで）：原則10分間

- ② 試合の勝者を決定する方法（試合時間内で勝敗が決しない合）

20分（前・後半10分）の延長戦を行い、なお決しない場合はPK方式により勝者を決定する。

延長戦に入る前のインターバル：5分間

PK方式に入る前のインターバル：1分間

- ③ アディショナルタイムの表示：行う

(8) マッチコーディネーションミーティング： 未定

(9) その他

① 第4の審判員の任命：行う

② 負傷者の対応：主審が認めた場合のみ、最大2名ピッチへの入場を許可される

③ ベンチ入りできる人数は最大14名(交代要員7名、役員7名)とする。

④ メンバー提出用紙：試合開始80分前までに本部に出場選手の登録選手証と共に提出する。(監督署名・ユニフォームカラーは無記入)

13. 懲 罰

(1) 本大会の県予選は懲罰規定上の同一競技会とみなし、予選終了時点で未消化の出場停止処分は本大会において順次消化する。ただし、警告の累積による場合を除く。

(2) 本大会は、本協会「懲罰規程」に則り、大会規律委員会を設ける。

(3) 大会規律委員会の委員長は女子委員長とし、委員については委員長が決定する。

(4) 本大会期間中の全ての警告は累積となり(ペナルティーマークからのキックの時の警告も含む)本大会期間中に警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場できない。

(5) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に次の1試合に出場できず、それ以降の処置については大会規律委員会において決定する。

(6) 実施要項に記載事項にない懲罰に関する事項は、大会規律委員会にて決定する。

14. 大会参加申込

(1) 参加申込書に登録し得る人員は役員9名・選手30名までとする。参加申込みした最大30名の選手の中から、各試合メンバー用紙提出時に選手最大18名、役員7名を選出する。

(2) 参加申込は、(公財)日本サッカー協会WEB登録システム「KICK OFF」にて必要事項を入力の上、参加申し込み手続きとする。尚、WEB登録システムの利用方法については別途案内する。

(3) プライバシーポリシー、懲罰処分アンケートについてはPDF等で送信すること。

送信先：日高 和朗 Mail：fcpds2003@yahoo.co.jp

(4) 申込締切日 2022年9月13日(火)15:00時 必着

(5) 上記(4)の申込締切り以降の申込書内容の変更は原則認めない。ただし役員の変更は可能とする。役員の変更については試合当日の試合開始80分前までに「役員変更届」にて届け出ること。

15. 参加料 35,000円(必ず口座振り込みとする。)

期限日までに、下記振込先まで振込むこと。但し、手数料については、各チーム負担とする。

期限日：2022年9月13日(火)

(ゆうちょ銀行からの振込)

振込先：ゆうちょ銀行 記号：17410 番号：76565381

口座名義：シャ)キュウシュウサッカーキョウカイ

(ゆうちょ銀行以外の金融機関からの振込)

振込先：ゆうちょ銀行 店名：七四八(読み ナナヨンハチ)

店番：748 預金種目：普通預金 口座番号：7656538

16. 選手証

(公財)日本サッカー協会登録及び本大会に参加申込みを完了した選手のみが出場する権利を有

する。

各チームの登録選手は、原則として(公財)日本サッカー協会発行の選手証を持参しなければならない。ただし、写真貼付により顔の認識ができるものであること。

*選手証とは、(公財)日本サッカー協会 WEB 登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したものまた、スマートフォンやPC等の画面に表示したものを示す。【背番号順に紙媒体で準備すること】

17. 表彰

- (1) 代表権獲得チームに表彰状ならび楯を授与する。
- (2) 表彰式は代表決定戦終了後に試合会場にて行う。
- (3) 代表チームは皇后杯JFA第44回全日本女子サッカー選手権大会への出場資格と義務を得る。 2022年11月26日～全国各地

18. 交通・宿泊

- (1) 交通費・宿泊費は全てチーム負担とする。
- (2) 宿泊等は下記のとおり。

名鉄観光サービス株式会社(宮崎支店) 0985-26-1414

担当者 吉田 宏(ヨシダ ヒロシ)

E-mail: hiroshi.yoshida@mwt.co.jp

*西都市清水台運動公園の利用にあたっては、本大会を優先的に利用させていただいており西都市内への宿泊が借用の条件となっております。西都市・宮崎県サッカー協会から参加チームへの西都市内の宿泊施設利用要請があっており、名鉄観光を利用して頂き大会経費軽減のためにもご理解とご協力をお願いします。

19. 傷害補償

チームの責任において傷害保険に加入すること。

大会会場において疾病・傷害が発生した場合、大会主催側は原則として応急処置のみを行うものとする。

20. その他

- (1) 大会規律に違反し、その他不都合な行為のあった時は、そのチームの出場を停止する。
- (2) 大会要項に規定されていない事項については本大会競技委員会において協議の上決定する。
- (3) 代表者会議(WEB会議)に遅刻または不参加の場合には本大会競技委員会において処分の対象となりうることもある。
- (4) 出場チームは、大会運営を円滑にするため「競技運営上の注意事項について」を遵守すること。(別途送信)
- (5) その他お尋ね等ございましたら、下記までご連絡ください。

一般社団法人宮崎県サッカー協会 女子委員会 三ツ元政行

Mail: mitsumoto@btvm.ne.jp

21. 付記

雷、台風等の自然災害時においては可能な限り限られた範囲内で最大限大会を実施する。実施不可能と判断された場合は大会競技委員会において対応を決定する。対応策がない場合は抽選で決定する。その際、原則として大会参加料は返金しないものとする。